


栄養サポート通信 ～83号～

医薬品栄養剤「イノラス」の紹介

食欲不振時、「エンシュアH」を処方されることが多いですが、次の選択肢として「イノラス（125ml・187.5ml）」もご検討いただけます！

	エンシュアH	イノラス	
			
内容量 ml	250	125	187.5
濃度kcal/ml	1.5	1.6	1.6
1杯当り kcal	375	200	300
蛋白質 g	13.2	8.0	12.0
脂質 g	13.2	6.4	9.7
炭水化物 g	51.5	30.5	42.8
水分 g	194	93.0	140.0
味	バナナ・コーヒー・チョコ・黒糖・ バナナ・抹茶・ストロベリー	コーヒー 紅茶	ヨーグルト りんご
特徴	7種類のフレーバーでアドヒアランス向上に期待出来る。	イヌリン（水溶性食物繊維）配合。 カルニチン配合。	

こんな方におすすめ！

- * エンシュアHでは量が多い・・・
- * 缶を捨てるのは大変・・・

イノラスの125mlは臨時採用です。

薬品検索の際は『^(中点)イノラス』と入力

処方時のカルテ操作で
ご不明な点がありましたら、
薬剤部・各病棟担当薬剤師へご相談ください。



令和7年度

ベッドサイドプログラム実施終了報告

10月6日～10日の5日間で開催しました。

ベッドサイドプログラムとはNST専任資格を取得するための研修で、2018年より当院で研修実施が可能となりました！

※ 〈外部オンライン〉10時間のセミナー受講 + 〈当院〉30時間の研修

NST専任資格取得には、当院での研修に加えて病態栄養学会主催のセミナーを受ける必要があります。

〈学べること〉

- 栄養アセスメント、栄養管理に必要な検査値について
- 経腸・経口栄養剤の適切な選択の仕方や使用方法
- 経静脈栄養の選択・体液管理や浸透圧について
- 嚥下障害や誤嚥のメカニズムと対策 など

管理栄養士・医師・薬剤師・言語聴覚士など当院勤務の専門職から直接学ぶことができる機会です！

今年度受講された2名に感想をおききしました。

・栄養状態が良くないことまではわかるが、栄養管理に繋げるアセスメント能力や適正な評価を学びたいと思い受講しました。実際の症例レポートを作成することで、ポイントを踏まえた観察の視点がわかり、今患者に起きている病態と結び合わせて考える事が出来るようになってきました。入院前に行っている嚥下評価では、嚥下障害や誤嚥のメカニズム等患者に詳しく説明する事が受講前より行えるようになりました。

入退院 看護師さん

・所属長からのすすめで受講しました。講義内容はもちろんですが、普段栄養士の方々とお話する機会が少ないのでたいへん刺激になりました。病棟業務の際、これまでに上に静脈栄養の内容も注意して鑑査するようになりました。

薬剤師さん

お疲れ様でした！

